

ボランティア活動に関心はあったのです
が、実際のところ、何をしていたのか、何
ができるのかよくわかりませんでした。以
前から英会話教室には通っていて、コミュ
ニケーションをとることができない寂しさ
や難しさを感じていました。そんな時にこ
の講座のことを知り、自分のためにこ
し、日本語を教えるボランティアもやっ
てみたいと思い今回初めて受講し
ました。講座には、いろいろな国の
人が参加してくれていたので、実践的
で実感が湧きとても楽しく受講すること
ができました。これからは、日々の生活の
中で、この講座で得たものをボランティア
活動など、何らかの形で役立てることがで
きたらいいと思っています。
「本田千也さん」



今回は、インド出身のSudhir Mishra（スディール ミシュラ）さんを紹介します。

スディール
ミシュラさん



— 来日されたのは、いつですか？

1997年に大阪の国際交流基金関西国際センターで日本語の研修を3ヶ月半ぐらいました。その後、1998年10月に東京大学の研修生として文部省の奨学金で再度来日し、3年間日本の政治学を研究して博士論文を書きました。

奨学金が1年半ぐらいで終わってしまったため論文を書きながら、医療機械の販売（日本で中古の医療器械、CTやMRIを購入し海外で販売）の仕事もしていました。

東京大学卒業後、現在は仕事を休んで、JSPS（日本学術振興会）の奨学金を受け、PD（博士）として一橋大学で1993年以降の日本の政治・政策の変化を研究しています。

— 三郷市に来られたのは、いつですか？

最初は東京大学の寮に入っていました。その後、高田馬場でアパートを借りていました。三郷市には、結婚したこともあり、家族で住むのには大変良いところだと思い2002年の12月に引っ越してきました。

— 三郷市に住んでの印象はどうですか？

住みやすいです。また、私は、以前から国際交流などのボランティア活動にすごく興味がありましたが、東京では、みんなが忙しく、会う時間や話しをする時間もないといった感じで、そういった活動をする機会がありませんでした。三郷市は、国際交流の祭りなどいろいろな活動があるので、すごくいいところだと思います。

— 母国（インド）と日本の文化の違いなど、どんなときに感じますか？

日本では、牛肉や豚肉を食べますが、インドでは、牛肉や豚肉はあまり食べません。最近の若者の中には気にせずに牛肉を食べる人も少しはいますが、豚肉を食べるということはほとんどありません。ほかの食べ物については、インドとそれほど変わらないと思います。例えば、天ぷらや漬

け物など、インド料理と似ています。

— 国際交流活動に関心があるとのことですが、現在何か活動をしていますか？

インド文化の紹介ということで、学校や北公民館でカレー料理やインド文化など何回か紹介しました。日本では、カレーといえば辛さの違いだけで1種類しかないと思っている人が多いようですが、カレーの種類はたくさんありますし、材料も200種類ほどあり、作り方も様々で、家庭ごとに味なども違ってきます。これからも、できるだけインド料理などインド文化を紹介してゆきたいと考えています。

また、ボランティアでミサトイングリッシュクラブという、日本に住む外国の子供たちのための英語教室を行っています。日本では英語を話す機会が少ないため、子供たちの日本語は上手になりますが、英語を忘れていってしまいます。子供たちの母国の学校では、ほとんどが英語での授業のため、母国に帰った時に少しでも困らないようにと思い、市内のボランティアグループの人達に相談し、今年の7月1日から始めました。現在は、外国の4才から12才の子供たち7人ですが、今後は、日本の子供たちともいっしょに国際交流活動的なものもできたらと考えています。

カレー料理教室
（北公民館にて）



— 将来の夢は何ですか？

私の生まれたインドのオリッサ州にも病院はあるのですが、診療代が高く裕福な人しかなかなか行けません。そこで、インドに住む友人やインドを離れ外国で暮らす友人達10人とで、裕福でない人でも行けるような、診療代が安くても良い診療をしてくれる病院を建てたいと思い計画しています。政府関係者などにも話しをしたりしていますが、資金面などいろいろと問題もあり、20ベッドぐらいの小さな病院になってしまうかもしれませんが何とか実現したいとがんばっています。

インドーロメモ



☆人 口：10億2,702万人
（日本の約8倍）
☆面 積：328万km²（日本の約8.7倍）
☆首 都：ニュー・デリー
☆人 種：インド・アーリア族、ドラビダ族、
モンゴロイド族等
☆言 語：連邦公用語ヒンディー語、他に憲法で
公認されている州の言語が17



□ 三郷市国際交流協会を応援します □

◆ 三郷北高校 ◆



2004年8月フォレストビュー高校にて

三郷北高校はニュージーランド・トコロア市にあるフォレストビュー高校と姉妹校提携を結び、平成9年度から相互交流をしています。本年度の派遣事業は8月16日～8月27日、受け入れ事業は9月21日～10月1日に実施しました。交換ホームステイで家族の一員として生活を共にし、姉妹校の授業に参加したり様々な体験を通して友情を深めています。「地球市民フェスタinみさと」に参加する機会をいただき、海外に行かなくても身近にいる人達と国際交流を図れることが分かりました。市内で暮らす外国の方に、外国の文化紹介の講演をしていただいたり、日本語教室や市内の交流イベントに参加する等の方法を検討し、異文化理解を進めていきたいと考えています。

◆ 日本語教室「ユークラム」 ◆

ユークラムは毎週日曜日14:30-16:00に日本語教室を行っています。教室はさつき平1-3-2のマンション（長崎屋裏の21階建て）の1F集会室です。初級、中級、上級クラスに分かれ、日本語を外国の方と一緒に勉強しています。初級から入り、上級に進み、日本語検定1級に合格した方も出てきています。特に、上級では朝日新聞の「天声人語」を読み、日本の社会、文化について話をしています。日本語教室に参加し、日本語を外国の方と一緒に勉強する日本人スタッフを募集しています。ぜひ見学に来てください。

連絡先：福井（048-951-9109） 宮川（048-959-2027）

日本語教室「ユークラム」



市民まつり

——「世界の料理を味わいに来てください！」——



三郷市民まつりに三郷市国際交流協会が参加し、世界各国の料理などの屋台を出店します。来場された方には、マサラティー（インド・ネパールのお茶）が無料でお楽しみいただけますので、ぜひみなさんでお立ち寄りください。

と き：11月3日（祝・水） 午前10時頃から午後3時ぐらいまで

ところ：早稲田公園（公園北東部、芝生広場）

参加予定屋台：スーダン、スリランカ、フィリピン、トルコ、インドネシア、エジプトなど。

「日帰りバスハイク申し込み始まる！」

外国人と日本人と一緒に、東京の名所を巡りながら国際交流しませんか

と き：12月5日（日）

三郷市役所東側駐車場（午前7時50分出発）

及び北公民館（午前8時10分出発）

ところ：浜離宮・浅草・都庁展望台

定 員：外国人と日本人各20人（申し込み順）

対 象：国際交流に興味のある外国人・日本人

参加費：中学生以上1000円・小学生以下750円

（昼食は各自で持参してください。）

申し込み：11月7日（日）から参加費を添えて直接事務局の自治文化課または北公民館まで

※11月7日（日）は北公民館のみの受付となります。

また、自治文化課は、土日祝日は閉庁となります。

（北公民館休館日：11月8・14・22・28日）

問い合わせ先：自治文化課 TEL048-953-1111 内線3022



広がれ友だちの輪 世界へとどけ!



三郷市立北郷小学校での国際理解教育への取り組みを紹介します。

みさと団地の北部に位置する北郷小学校では、例年15名余りの外国人児童が在籍する状況にあり、交流活動を通して相互理解を深めるとともに、日常的に接しながら自然な形で異文化理解を推進しています。また、「広がれ友だちの輪、世界へとどけ!」をテーマに掲げ、故国へ帰国した児童とも交流を図ることで、国際交流の輪を地域へ世界へと広げていく交流活動を目指し取り組んでいます。(所在地: 三郷市彦成3-11-21)

6月16日、フレンドデー が行われました。



いろんな国の言葉で“ご挨拶”

各学年が主体となり、外国籍児童の母国を中心に、その国の伝統文化や生活の様子などを紹介する「フレンドデー」を設け、日本人児童と外国人児童の相互理解・交流を図っています。1学期は、低学年の外国人児童が中国語、ベトナム語、インドネシア語であいさつの言葉を紹介してくれました。この他に、外国人児童の保護者等の協力により外国の文化紹介や、料理教室などが行われています。また、7月4日には、外国人児童の親子も参加し「国際交流花いっぱい事業」が行われ、学校のフェンスわきにマリーゴールドの種を蒔きました。

日本語指導教室

外国人児童に日本語などを教えるため、埼玉県東部教育事務所管内でも数カ所しかない日本語指導教室が、平成7年度より専任教師1名を配置し、北郷小学校に開設されました。これまでに12ヶ国の外国人児童が50名以上、北郷小から世界へと巣立っています。現在は、中国、ベトナム、ネパール、ブラジル、インドネシアの外国人児童15名が在籍しており、一人一人に合ったカリキュラムを立てて日本の学校生活になれるため、外国人児童のクラス担任と日本語指導教室専任教師の連携を図りながら、子供たち、保護者ともに異文化理解に努めています。

日本語教室の楽しい仲間と



国際理解教室

国際理解教育の拠点の一つとして国際理解教室を設置し、いつでも児童たちが世界各国の様子を目で見たり、触れたりできるようにしてあります。



国際通りがリニューアル

校舎2階の廊下(国際通り)が今年は、全校児童の手により国旗がリフレッシュされ、様々な国のあいさつの言葉も掲げられるなど北郷小の国際通りが美しく明るくよみがえりました。



会員募集

協会では、随時会員を募集しています。身近に国際交流を体験したい方、協会の国際交流活動にご協力いただける方などをお待ちしております。入会をご希望の方は事務局までお問い合わせください。

◆年会費◆

個人会員 年額 2,000円 (学生は1,000円) 家族会員 年額 3,000円
法人会員 年額 10,000円 団体会員 年額 10,000円

◆平成15年度 会員数◆

個人会員 140人 家族会員 16家族
法人会員 12法人 団体会員 13団体